

ふじみみ 6月号



経営理念

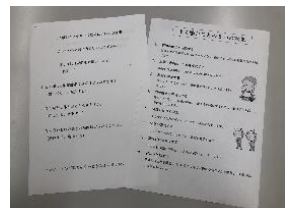
練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

令和5年度の新しい活動を始めます ～料理作りから学ぶお口の健康～

令和5年度富士見台デイでは、新しい活動の取り組みとして“料理（おやつ）作りから学ぶお口の健康”として、食事から口腔機能や摂食嚥下に繋がるプログラムに取り組んでいくことにしました。お口の健康は、全身の健康に影響すると言われています。お口の健康について、楽しい料理作りから理解を深め、自宅での実践に繋がる効果を期待して行います。

5月16日（火）ワッフル作りを行い、看護師と介護士によるお口の健康に関するミニ講座を行いました。「楽しかった」「おいしい」など、たくさんの笑顔が見られたワッフル作り、「わからない」や「難しい」など、難しい顔が多く見られたお口の健康に関するミニ講座でした。回数を重ねることで理解が深まると思います。楽しみながら学び、健康維持に繋がっていきましょう。



やさしい読書会 ～百人一首～

富士見台デイの“穏やか”な定番活動『やさしい読書会』をしました。今回の読書会では、朗読を楽しんだ後、参加者の方々の希望により『百人一首』を楽しみました。穏やかな雰囲気を楽しむ読書会のはずが、百人一首の時間になると張り詰めた緊張感を漂わせていたのは気のせいでしょうか(笑)。真剣な表情と笑顔など、たくさんの表情を見ることができた活動になりました。ちなみに所長も参加し、読手をしました。「てふ」をそのまま「てふ」と読んでしまい、参加された方々と大笑いすることがありました。「てふ」→「ちょう」と読みます、皆さまご存知ですか？



令和5年度も地域活動にも力を注ぎます

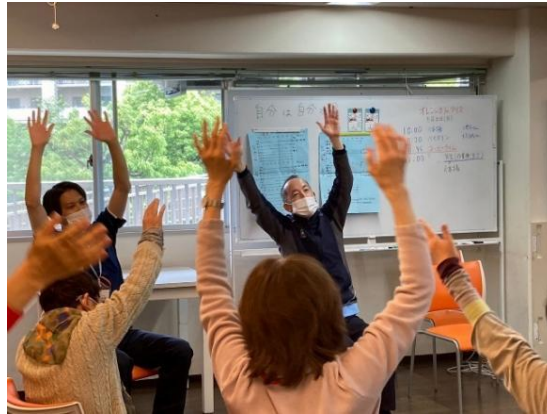
富士見台デイの取り組みは、①自立支援、②機能訓練、③認知症ケア、④中重度者支援、⑤地域活動の5本の柱からなっています。

前年度に引き続き令和5年度も地域活動に力を注ぎたいと考えています。『世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会“地域共生社会”』という言葉を目にする機会も多くなりました。地域活動を強化することが、これからの地域共生社会実現につながると考え、令和5年度も積極的に取り組んでまいります。

【富士見台デイの取り組み“5本の柱”】

①自立支援	活動への参加や交流の機会を通して生活意欲の維持向上を支援します
②機能訓練	在宅生活を継続するための心身機能の維持向上を支援します
③認知症ケア	有する能力に応じて、自立した日常生活を営めるよう支援します。
④中重度者支援	介護士と看護師が連携し、中重度者や医療的ニーズのある方を支援します。
⑤地域活動	センターの機能を地域へ開放し、地域に根付いた施設運営を行います

早速、地域での活動をしましたのでご紹介いたします。富士見台デイの機能訓練指導員と介護士が、オレンジカフェ（認知症カフェ）で、体操教室を行ってきました。地域の方々や認知症の人も参加しての教室です。参加された皆様が楽しく体を動かすことができたようです。また、機能訓練指導員や初めて参加した介護士にとっても学びの多い機会となりました。今後も定期的に体操教室を行い、地域活動を充実させていきます。



機能訓練指導員と介護士による体操教室で体を動かしました。たくさんの皆様にご参加いただき交流の機会にもなりました。

初参加の介護士紹介

令和5年4月の利用状況報告

令和5年4月31日時点での一般型デイサービスセンターをご利用のお客様は83名、認知症対応型デイサービスセンターをご利用のお客様は14名です。

【一般型（定員40名）】

利用率	平均介護度
75.4%（約30名/日）	2.33

9名の方が新たにご利用を開始されました。火曜・水曜など空席があります。追加利用のご相談承ります。

【認知症対応型（定員12名）】

利用率	平均介護度
54.0%（約6.5名/日）	4.36

1名の方が新たにご利用を開始されました。どの曜日も空席があります。追加利用のご相談承ります。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子をブログでもお知らせしています。

“富士見台デイ”と検索してください。

